



ENEOS

2023年3月13日

各位

ENEOS株式会社

## 綾瀬スマートIC SSにおける水素ステーションの開所について

当社（社長：齊藤 猛）は、本日、綾瀬スマートIC SS（神奈川県綾瀬市）に水素ステーションを開所し、開所式を行いましたので、お知らせいたします。本ステーションは、次世代自動車振興センター「燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業」の採択を受けており、当社49カ所目の商用水素ステーションとなります。

本ステーションは、お客様によるセルフ充填式<sup>※1</sup>を採用したSS併設形式となります。また、ダウンサイジング・省スペース・ローコスト化を目指して開発したパッケージ設備を設置することで、水素ステーションの建設コストや運営に必要な用地面積の低減<sup>※2</sup>を実現しました。東名高速道路綾瀬スマートICに近いことから、高速道路を利用する燃料電池自動車（FCV）ユーザーの利便性向上にも貢献いたします。

当社は今後も、水素ステーションネットワークの拡充に加え、省スペース型の設備や、再生可能エネルギーを活用した水電解による水素製造装置などの積極的な投入により、水素の活用を通じてカーボンニュートラル実現に貢献してまいります。

※1 高圧ガス保安規制により、製造事業者が受けている許可に基づく保安体制のもと、製造事業者とFCVユーザーの間で、FCVユーザーが水素充填準備作業を行う契約を結び、かつ必要な保安教育を実施するなどの条件を満たした場合、FCVユーザーがセルフ充填できるようになったもの。

※2 当社のSS併設型オフサイト水素ステーション（12カ所）の平均面積：470㎡、パッケージ設備の必要面積約200㎡。

### <ステーション概要>

開所日	2023年3月13日
所在地	神奈川県綾瀬市寺尾釜田1丁目1-3
運営者	株式会社アセント
敷地面積	991.74㎡（うち水素ステーション405.94㎡）
供給方式	オフサイト方式（圧縮水素をトレーラーで配送）

ENEOS株式会社

〒100-8162 東京都千代田区大手町一丁目1番2号

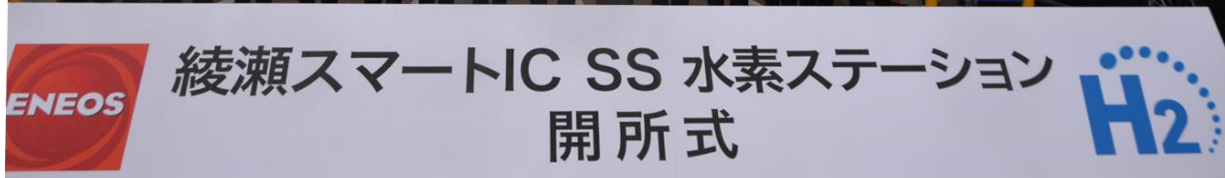


ENEOS

<ステーション外観>



<開所式の様子>



- (左から6番目) 綾瀬市 古塩政由 市長  
(同7番目) ENEOS株式会社 代表取締役副社長 宮田知秀  
(同8番目) 株式会社アセント 代表取締役 堀内資公  
(同9番目) 自由民主党 甘利明 前幹事長衆議院議員  
(同10番目) 関東経済産業局 紺野貴史 資源エネルギー環境部長  
(同11番目) 神奈川県 武井政二 副知事

以上

ENEOS株式会社

〒100-8162 東京都千代田区大手町一丁目1番2号